

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2

汐留シティセンター

電話：03-6252-2220(代表)

0120-933-200(富士通コンタクトライン)

<https://www.fujitsu.com/jp/>

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

将来に関する予測・予想・計画について

本冊子には、富士通グループの過去と現在の事実だけではなく、将来に関する記述も含まれていますが、これらは、記述した時点で入手できた情報に基づいたものであり、不確実性が含まれています。従って、将来の事業活動の結果や将来に惹起する事象が本冊子に記載した内容とは異なったものとなる恐れがありますが、富士通グループは、このような事態への責任を負いません。読者の皆様には、以上をご承知いただくようお願い申し上げます。

「Fujitsu Technology and Service Vision」の一部または全部を許可無く複製、複製、転載することを禁じます。
©2020 FUJITSU LIMITED

環境への配慮

- 有害物質の使用量や排出量が少ない「水なし印刷」技術を使用しています。
- 森林保全につながるFSC®(Forest Stewardship Council®)「森林認証紙」を使用しています。
- VOC(揮発性有機化合物)を含まない「植物油インキ」を使用しています。



Fujitsu
Technology and
Service Vision
ウェブサイト

2020年5月発行

Printed in Japan
FV0071-1

FUJITSU

Fujitsu Technology and Service Vision 2020

サマリー

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

困難な時代にどう立ち向かうか？

わたしたちは未来を見通すことが困難な複雑で不確実な世界に生きています。

グローバル経済の発展は様々な恩恵を社会にもたらしました。しかし一方で、地球温暖化や環境破壊、大気汚染、産業廃棄物、急激な都市化など、さまざまな困難な社会課題を生み出しました。

地球上の人々や企業が緊密につながりあい、グローバルなネットワークを形成し、経済成長を駆動しました。しかし、この複雑につながるネットワークは新たな脆弱性も生み出しました。新型コロナウイルスCOVID-19の急速な感染拡大は、人々の健康をおびやかすと共に、経済活動にブレーキをかける脅威となっています。グローバルに展開されたサプライチェーン・ネットワークに対しても、大きな影響をひき起こしています。

さらに、デジタルサービスの急激な普及は、副作用として信頼できない情報の氾濫やプライバシーの侵害などの新たなリスクをもたらしました。

世界はかつてないほど脆弱になってきています。この危機的な状況の中で、わたしたちは何ができるのでしょうか？

向かうべき方向を定める

企業の成長は、社会全体の成功と密接に結びついています。ビジネスと社会が向かう方向を合わせていくことが、双方にとって利益をもたらします。

そのために、どのような経営のかじ取りが必要でしょうか。

この危機的な時代に、パーパス(社会におけるビジネスの目的)がこれまで以上に重要になります。パーパスは、ビジネスが向かうべき方向を示す羅針盤としての役割を果たします。

直面する困難な課題を克服し、持続的な成長を実現するために、わたしたちはビジネスと社会の目標を一致させていく必要があります。世界のビジネスリーダーの意識は急速に変化しており、社会への価値提供が経営の優先課題となってきています。企業は社会に対して責任を負っているのです。

富士通のパーパスは、イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくことです。

いま踏み出していくこと



困難な経営環境において、変化への対応力と、成長を実現する新たな方法が求められています。

デジタル技術は、変革を可能にするツールです。デジタルトランスフォーメーションによって、既存ビジネスを強化し、社会により大きな価値を提供し、信頼を築くことができます。そのためには、パーパス(目的)にもとづき、経営の優先課題としてデジタルトランスフォーメーションに取り組むことが不可欠です。

変革には3つのステップがあります。

最初のステップは、ITをデジタル対応にすることです。これによって、ビジネス環境の急激な変化への対応力を強化することができます。

次のステップは、既存ビジネスの大胆な変革です。パーパスにもとづいてビジネスの提供価値を再検討し、顧客と社会から寄せられる信頼を高め続けるためにビジネスをシフトさせていきます。

最後のステップは、エコシステム型のビジネスモデルへの進化です。隣接業界のパートナーが提供するサービスと組み合わせて、ビジネスを再創造します。それによって、モビリティ(移動)やウェルビーイング(健康・福祉)など、人が必要とする社会的な価値を共創することができます。

どのように変革を進めるのか？

より良い価値を社会に提供するために、どうすればビジネスを変革できるでしょうか？変革を継続し、持続的な成長を実現するためにはどうすればよいでしょうか？

変革には、パートナーが必要です。

富士通は、お客様のデジタルトランスフォーメーションを実現するパートナーでありたいと考えています。

これまで数多くのお客様とイノベーションを共創してきた経験と、わたしたち独自の共創アプローチをお客様ビジネスの変革に役立てていきます。

人々が抱える課題に共感し、スピード感をもって協力して解決策を生み出し、お客様の変革と目的の達成を支えています。

そして、信頼できるデータでさまざまなサービスをつなぎ、データから価値を生み出して、エコシステム型ビジネスモデルの実現を可能にしています。

イノベーションによって信頼を生み出す

いま、わたしたちは従来とはまったく異なる世界に生きています。45億人がインターネットにつながるだけでなく、400億個を超える様々なモノがネットワークにつながっています。

AI技術が急速に進歩し、自動運転車やロボットなどの様々な製品やサービスにAIが搭載されています。それらのインテリジェントなモノが、5Gネットワークでつながって自律分散型の処理を行います。たとえば、車どうしがコミュニケーションしながら自律的に走行するようになります。

テクノロジーは使い方次第で、世界をより良くもすれば、混乱も引き起こします。

つながりあった世界に信頼をもたらすためには、テクノロジーを活用したイノベーションが不可欠です。そのために、富士通は以下の実現に取り組んでいます。

- 説明可能なAIを提供し、人がAIを信頼して使えるようにする
- デジタルアニーラで複雑な社会課題を解決
- デジタルツインを活用して、リアルタイムにビジネスや都市を最適化
- ブロックチェーンやセキュリティ技術を使って、エコシステムの隅々まで信頼を構築

わたしたちは、最先端のテクノロジーとサービスのポートフォリオを提供し、お客様のデジタルトランスフォーメーションを支援します。



わたしたちのビジョン

わたしたちが考える未来の社会ビジョンを、ヒューマンセントリック・インテリジェントソサエティと呼んでいます。

わたしたちは、人々が未来に確かな希望をいだく持続可能な世界の実現を目指しています。

その実現のために、人をデータやモノと結びつけ、ヒューマンセントリックなイノベーションを生み出していきます。

**ヒューマン
セントリックな
エクスペリエンス**
生活者の多様なニーズに
応じた経験価値を提供

未来を楽しく学び
誰もが生涯
学び続け
夢に挑戦できる

**誰も
取り残されない**
性別、年齢、人種、障がいなど
個人のアイデンティティに関わらず、
誰もが違いを認めあい
活躍できる

持続可能な都市
環境変化や自然災害に
柔軟に対応

食
飢餓の無い世界
フードロスの
最小化

モビリティ
誰もがストレスなく移動できる
交通渋滞、交通事故、
環境負荷を最小化

**気候変動への
対応**
CO2ゼロエミッション

働き方
場所や時間に制約されず、
自由な環境で
人が創造性を発揮
人が AI を安心して活用

産業の発展
イノベーションによって
社会的な価値を共創する
エコシステムが産業を
持続的に発展

**安心安全な
データフロー**
プライバシーやセキュリティが
守られデータが
自由に流通

循環型社会
産業廃棄物の
循環活用

エネルギー
持続可能な
エネルギー

ウェルビーイング
パーソナライズされた
医療で病気を予防
難病が撲滅され、
誰もが健康で安心安全な
生活を楽しむ



信頼できる未来をともに

わたしたちは、ビジネスと社会の信頼を再構築し、持続的な成長を実現するためには、以下の点が重要だと考えています。

- パーパス(目的)を見出す
- ヒューマンセントリックの追求
- イノベーションによる信頼創出

未来は予測するものではなく、創造するものです。信頼できる未来に向けて、最初の一步を一緒に踏み出しませんか。